

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 12 月 19 日 (2019.12.19)

【公表番号】特表 2019-503125 (P2019-503125A)

【公表日】平成 31 年 1 月 31 日 (2019.1.31)

【年通号数】公開・登録公報 2019-004

【出願番号】特願 2018-529658 (P2018-529658)

【国際特許分類】

H 0 4 R 3/12 (2006.01)

【F I】

H 0 4 R 3/12 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 11 月 11 日 (2019.11.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のスピーカドライバを有する装置であって、

スピーカドライバを、複数のグループに柔軟にグループ化し、および

前記複数のグループからの少なくとも 1 つのグループからのオーディオ出力の指向性を制御し、および分散したプロファイルに関連付け可能な少なくとも 1 つの音場を生成するように、前記少なくとも 1 つの制御されるグループ内の、すべての前記スピーカドライバよりも少数の前記スピーカドライバからのオーディオ出力に時間遅延を与える

ように構成された制御プロセッサを備え、

前記時間遅延に基づく前記分散したプロファイルは、収束指向性出力に基づかない聴覚的知覚のためのスイートスポットを提供し、

前記少なくとも 1 つの制御されるグループは、中央チャネル区分ではなく、

オーディオ出力の指向性は、前記少なくとも 1 つの制御されるグループのそれぞれからのオーディオ出力が実質的に共通の方向の指向性出力に基づくように制御される装置 (100)。

【請求項 2】

オーディオ出力の指向性は、前記少なくとも 1 つの制御されるグループからのオーディオ出力が非収束指向性出力に基づくように制御される請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

オーディオ出力の指向性は、前記少なくとも 1 つの制御されるグループからのオーディオ出力が平行化された指向性出力に基づくように制御される請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

オーディオ出力の指向性は、前記少なくとも 1 つの制御されるグループからのオーディオ出力が発散指向性出力に基づくように制御される請求項 2 に記載の装置。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つの制御されるグループは、左チャネル区分または右チャネル区分のいずれかであり、

前記左チャネル区分または右チャネル区分は、前記複数のスピーカドライバのサブセットを備え、前記複数のスピーカドライバの 1 つは、前記複数のスピーカドライバの前記サブセット内の前記残りのスピーカドライバに対する基準スピーカドライバである

請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

前記残りのスピーカドライバからのオーディオ出力に、時間遅延が与えられ、
与えられる時間遅延は、前記残りのスピーカドライバに対する前記基準スピーカドライバの位置に基づく

請求項 5 に記載の装置。

【請求項 7】

前記残りのスピーカドライバからのオーディオ出力に与えられる時間遅延は、前記基準スピーカドライバと、各それぞれの残りのスピーカドライバとの間の距離に基づく請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

前記少なくとも 1 つの制御されるグループは、水平軸に沿って位置し、
前記少なくとも 1 つの音場は、前記少なくとも 1 つの制御されるグループ内の前記スピーカの 1 つからのオーディオ出力の前記指向性に垂直である基準軸を有し、および
前記基準軸および前記水平軸は、前記分散したプロファイルに関連付け可能な前記少なくとも 1 つの音場の生成を容易にするような角度で交差する
請求項 1 に記載の装置。

【請求項 9】

前記角度は、約 21 度である請求項 8 に記載の装置。

【請求項 10】

ユーザが前記中央チャンネル区分の中心の真向かいに位置するとき、前記ユーザはまた前記中央チャンネル区分に平行な水平軸上に位置し、
前記少なくとも 1 つの音場は、前記少なくとも 1 つの制御されるグループ内の前記スピーカの 1 つからのオーディオ出力の前記指向性に垂直である基準軸を有し、および
前記基準軸および前記水平軸は、前記分散したプロファイルに関連付け可能な前記少なくとも 1 つの音場の生成を容易にするような角度で交差する
請求項 1 に記載の装置。

【請求項 11】

前記角度は、約 21 度である請求項 10 に記載の装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 e

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1 e】

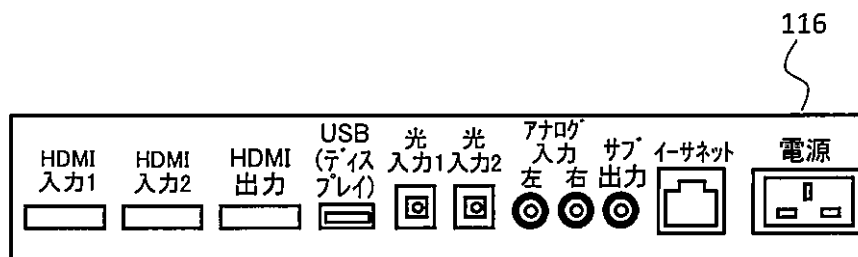


Fig.1e

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 2】

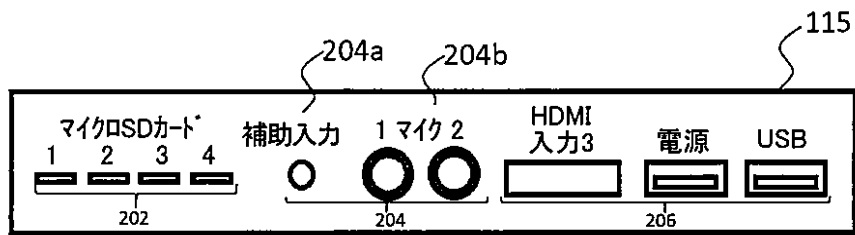


Fig.2

【手続補正 4】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 3 】

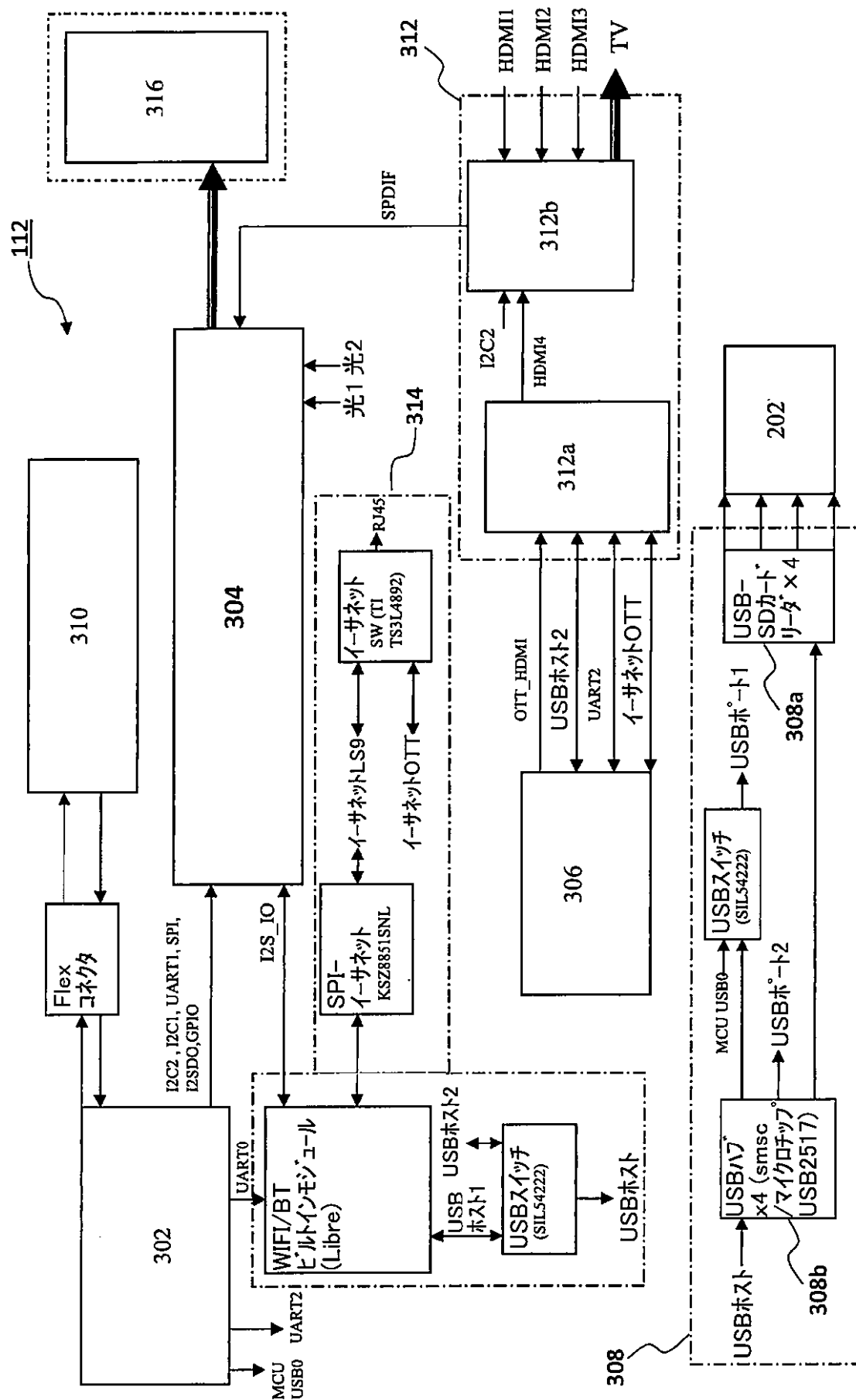


Fig.3

【手続補正 5】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

Fig.4

【手続補正6】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図7】

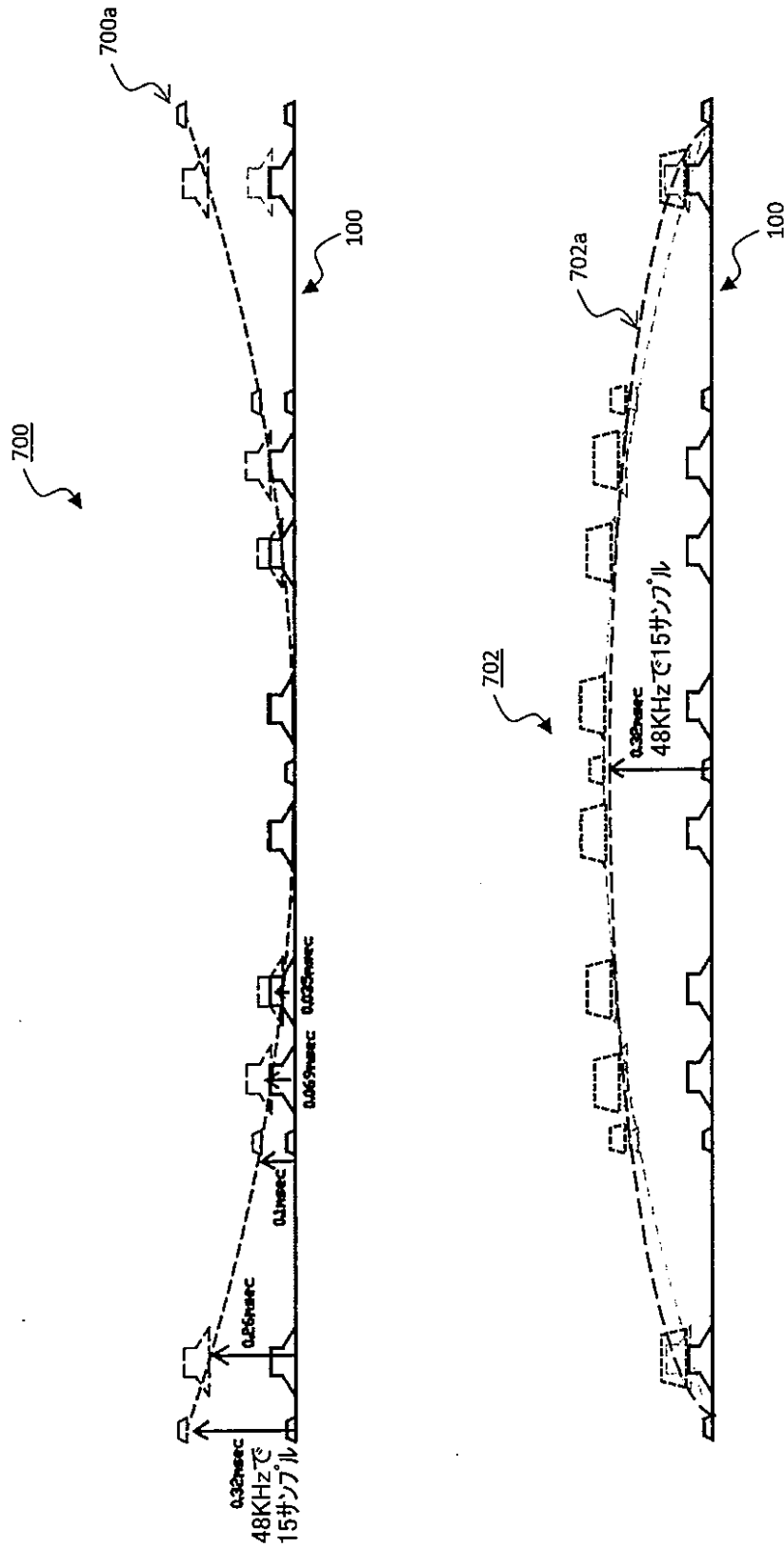


Fig.7